

# 図書館だより

休館日…毎週月曜日・11月4日(木)

祝日開館日…3日(水)・23日(火)  
9時～17時

今年は国民読書年です。図書館では、記念イベントを開催しますので、ぜひご参加ください。参加費は無料です。

## ◆書庫見学会(一般向け)

普段は入ることができない書庫の案内や、本の貸し出しを行います。

日時…11月10日(水)10時～11時

集合場所…八日市場図書館カウンター前

定員…10人(定員になり次第締切)

## ◆親子で楽しむおはなし会

絵本の読み語りや手遊び、わらべうたを親子で一緒に楽しみましょう。

日時…11月17日(水)10時から約30分間

会場…八日市場図書館おはなしのへや

対象…2・3歳児とその保護者

## ◆八日市場図書館おはなし会

日時…毎週土曜日15時から約30分間

ホームページ<http://www.library.sosa.chiba.jp>

問 八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

## 市政の窓

No.8



役職柄、土・日曜日に出席する行事が多いと聞いてはいましたが、10月は国体の関係もあり、市民体育大会、飯高檀林コンサートを始め、実に多くの行事に参加しました。特に、「よっかっぺ祭り」が32回目の開催を迎えたことに感慨深いものがありました。

この祭りは、私が八日市場青年会議所理事長の時、全国でふるさとおこし事業

## 意を新たに

が高まり、当地では商店街を中心として提灯まつりに代わる催し物を作ろうと各種団体に呼びかけ、実行委員会を立ち上げた経緯があります。ネーミングの決定、樽神輿の酒樽の確保、各小

思いでした。年々、行事内容の充実、関係団体やボランティアの参加により盛会を極め、市民手作りの祭りとして50回、100回と積み重ねてゆくであろうと確信するものです。

10月は、各行事参加の中で多くの皆様と交流し、スポーツに興じ、おいしい食事とって体力づくりに努めましたので、今月からは新しい市議会議員さん方と力を合わせ、新生匠磋戦略会議の本格的立ち上げの中で市政の活性化を図りつつ、意を新たに市民サービスの充実に向けて頑張ります。

匠磋市長 太田安規

## 文芸コーナー

### 短歌

土屋 耕一 推薦

軒下の日除けに植えし朝顔の大輪楚々と朝を和ます

高野 土屋 静枝

熱帯夜の十日余りも続きおれど庭に小さくチチ口虫鳴く

上谷中 加藤 八枝

庭隅の柿の老樹の高きより端居の吾に蟬しぐれ降る

吉田 川村千賀子

孫子らと車椅子にて祇園祭り連合渡御を最後まで見る

八日市場イ 佐藤 直枝

親切な友より頂く新鮮で美味なる野菜感謝しつ食む

八日市場イ 市原 弘

ゴーヤ瓜理由ある如く蔓の伸ぶ雄花ばかりが競ひて咲きぬ

八日市場イ 鈴木 和子

盆終り里の墓処に夕日射す人影もなく蟬の鳴くのみ

上谷中 太田 勇

わが友は前立腺の癌を取り襦袢はけると吾に告白す

八日市場イ 椎名 昭雄

川口 城司 推薦

数へ年八十八の寿ぎを市より賜はり身の引き締まる

野手 大木 政子

芒、団子供へて迎へし十五夜の月は宵のみに雲に隠れつ

栢田 渡辺 重雄

大波の打ちしあたりの干潮の渚は硬く歩むに易し

栢田 小川 知至

新盆と彼岸行事の過ぎし後我に難聴の老い現れつ

今泉 小川みさ子

# 佐内と供養碑

## 匝瑳 探訪

— 54 —

水戸藩諸生派市川勢の指揮官・市川三左衛門をかくまった大木佐内(左内ともいいう)について、最近調査に見えた人がありました。

1867年(明治元年)11月19日(旧暦10月6日)、「八日市場・松山戦争」と言われる水戸藩の天狗党と諸生派市川勢の内部抗争がありました。この戦いで戦死者20数名を埋葬したのが中台(匝瑳地区)の脱走塚(水戸藩士の墓)で、140年以上にわたり地域の人々が守り続けています。地元からこの戦いに加わった



林千之さんにより昨年11月に建てられた供養碑

者はいませんでした。高野村(現在は一部が横芝光町に編入)に住んでいたという大木佐内は、戦死を免れた市川をかくまい、助けたとされま

す。このとき佐内29歳、市川は52歳だったとい、後に佐内がともに転戦したと語ったことから両者は知り合いだったのかも知れません。戦いは午後2時ごろには終わったよう、つるべ落としの秋の夕暮れに、市川は天狗党による厳しい探索が続く中、佐内をたずねたといいます。村人の密告があり、市川は

ほどなくして東京に行ったものの捕らえられ、4か月後に水戸で処刑され、佐内もかくまった罪で水戸で厳しい取り調べを受けた後

釈放されました。佐内はその後、八日市場町で「文武館」という私塾を開き子弟の教育にあたり、88歳の生涯を終えたといっています。140年目にあたる平成20年秋には脱走塚で水戸市などから集まった諸生派子孫らによる慰霊祭が行われ、昨年11月にも水戸市の「幕末維新水戸有志を偲ぶ会」の一行が本市の史跡脱走塚、福善寺などをめぐりました。その際、今泉の長泉寺霊園にまつられた「水戸浪士の墓」もお参りしました。これは今泉地区に伝わる「きられ様」にちなみ、同地区の関係者の協力と林千之さんが独力で供養碑を建てたもので、碑陰には「水戸の為に戦い敗れ 長泉寺」と刻まれています。

水戸からの一行は、ここで亡くなったかもしれないそれぞれの先祖に思いを寄せ、林さんの建碑に深く感謝していました。2年続けて水戸市から関係者の来訪を受け、地域の人たちが手厚く守る「脱走塚」と「水戸浪士の墓」、そして大木佐内のことは、これからも語り継がれることでしょう。

問 八日市場図書館 ☎ 73・3746

## 俳句

西野 棠雨 推薦

雨上る雲をひと掃き鳴高音  
 鳴猛るポキンと折れしペンの先  
 秋空や墨痕鮮やか結願証  
 草叢に風の道あり秋高し  
 芋の露こぼして風の通りけり  
 雲間より光り差したり崩れ築  
 九十九里空を満たして鱗雲  
 穴惑ひ古き屋並の途切れたり

川口 城司 推薦

朝焼の太平洋に雲なびき  
 自画像に母の面影ちちる虫  
 初秋の九十九里浜波静か

## 川柳

高梨 果宝 推薦

清貧に耐えて長寿の今日の幸  
 堪えてた親の介護も限界に  
 玉音に誓い戦後を耐え忍び  
 厳しさに耐えて土俵の鬼となり  
 子の戦死堪える母は膝濡らす  
 大学は出たが希望の職が無い  
 不景気に残高が減る貯金帳  
 自供へと神経戦に切換える

## 八日市場中

あて先：匝瑳市秘書課広報広聴班  
 〒289-2198  
 匝瑳市八日市場ハ793番地2  
 ☎ 73・0080 FAX 72・1114